

中学受験算数～つるかめ算～①

氏名：

★ポイント★

つるかめ算とは、2つ以上のちがう種類のものがある、その が分かっていて、それぞれいくつあるか考える問題のことです。

例えば・・・
ツルとカメが合わせて6匹（羽）います。合計の足の数は16本です。
ツルとカメは何匹（羽）ずついるでしょうか？
＊ちなみにもちろんツル1羽は足2本、カメ1匹は足4本です。



【解き方】
① 全部どちらかにしちゃおう！

6羽全部ツルだったら足は = 本

② 本当の数とのちがいを考えよう！

本当の足の数は16本なので、ちがいは = 本

③ 1つずつこうかんしよう！

ツル1羽をカメ1匹にこうかんすると足は = 本ずつ
ふえるね。

④ ②と③をつかって求めよう！

足を 本ふやすためにはツルをカメに = 匹
こうかんすればよい。
だから答えはカメが 匹、 ツルが = 羽

いろいろな問題にチャレンジしてみよう！

① 1本40円のえんぴつと1本100円のペンを合わせて12本買って、代金を720円はらいました。えんぴつとペンをそれぞれ何本ずつ買いましたか。

～とき方～

- ① 全部えんぴつだったら 円
- ② 本当の数とのちがいは 円
- ③ えんぴつ1本をペン1本にこうかんしたら 円高くなる。
- ④ こうかんすればいいのは 本
- よって ペンは 本 えんぴつは 本

② たくや君とけいこさんがじゃんけんをします。勝った方は3歩進み、負けた方は1歩下がることにします。また、あいこはないものとします。
2人が同じ場所からじゃんけんをはじめて、18回したところ、みほさんは最初の場所から22歩進んでいました。たくや君とけいこさんの勝った回数をそれぞれもとめなさい。

～とき方～

- ① 全部みほさんが勝ったら 歩進んでいる。
- ② 本当の数とのちがいは 歩
- ③ 1回の勝ちを1回の負けにこうかんしたら 歩下がる。
- ④ こうかんすればいいのは 回
- よって みほさんが負けたのは 回 勝ったのは 回なので
- たくや君が勝ったのは 回